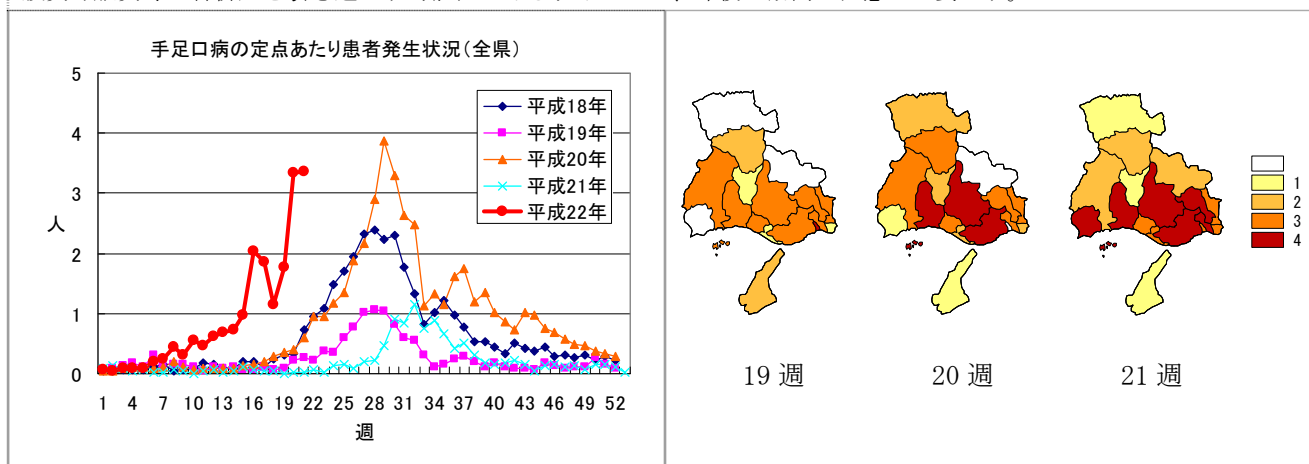


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

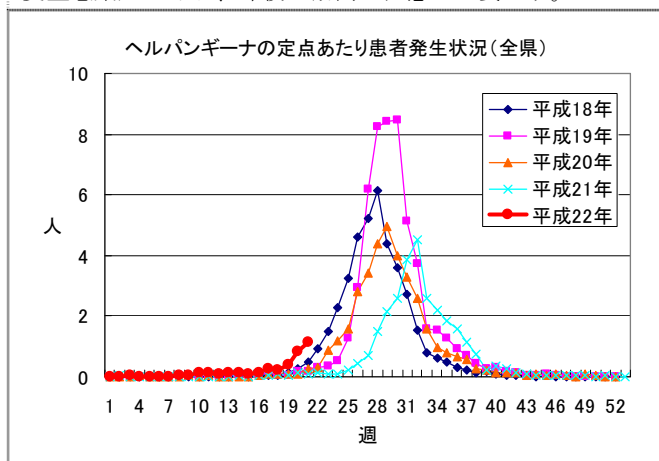
手足口病

定点あたり患者数は今週 **3.36人**(先週は3.35人)とわずかに増加し、例年の同時期より突出した状況が続いています。今年の手足口病の原因ウイルスとして**エンテロウイルス71型(EV71)**の検出が報告されています。EV71は無菌性髄膜炎や脳炎等の合併症を引き起こす可能性のあるウイルスで、今後の動向に注意が必要です。



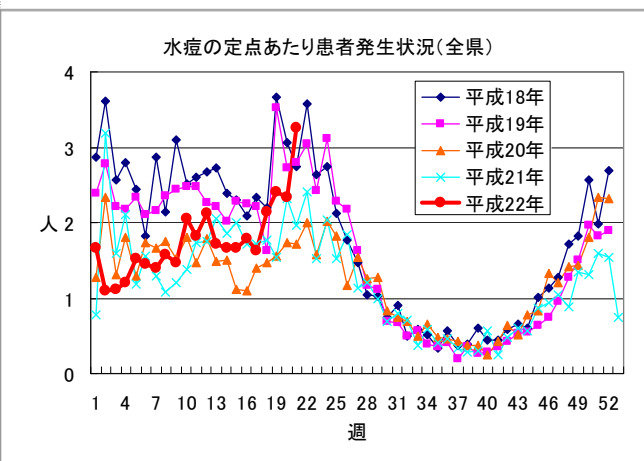
ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナの定点あたり患者数は今週 **1.14人**(先週は0.82人)と増加しました。手足口病と同様、代表的な夏型感染症であり、今後の動向に注意が必要です。



水痘

定点あたり患者数は今週 **3.26人**(先週は2.34人)と増加し、患者数の多かった平成18年、19年の同時期とほぼ同じ状況になっています。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

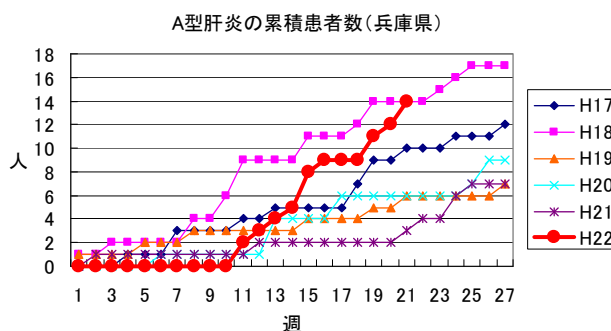
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	感染性胃腸炎	8.22	9.72	-1.50	6 位	ヘルパンギーナ	1.14	0.82	+0.32
2 位	手足口病	3.36	3.35	+0.01	7 位	突発性発しん	0.53	0.45	+0.08
3 位	水痘	3.26	2.34	+0.92	8 位	流行性角結膜炎	0.49	0.26	+0.23
4 位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.40	1.59	-0.19	9 位	無菌性髄膜炎	0.22	0.00	+0.22
5 位	流行性耳下腺炎	1.21	1.11	+0.10	10 位	伝染性紅斑	0.19	0.43	-0.24

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

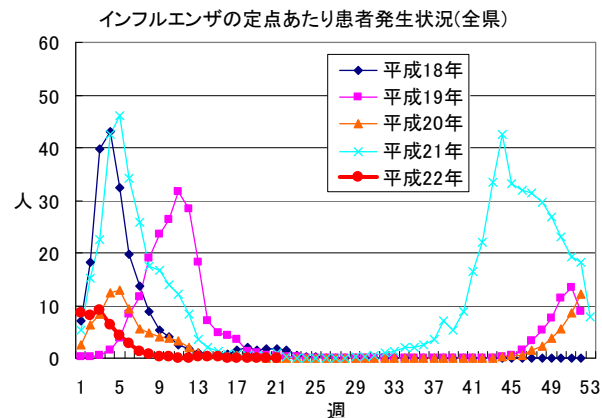
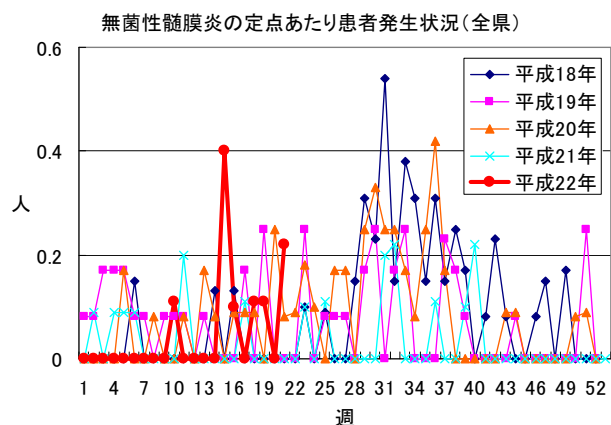
1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 31 名 （神戸市 20 名、尼崎市 5 名、姫路市 1 名、西宮市 1 名、明石保健所管内 1 名、加古川保健所管内 1 名、加東保健所管内 1 名、丹波保健所管内 1 名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌 6 名 （神戸市；O157 VT2+ 1 名、西宮市；O157 VT2+ 4 名、宝塚保健所管内；O157 VT2+ 1 名）
4 類感染症	A 型肝炎 2 名 （神戸市 1 名、西宮市 1 名）
5 類感染症	ウイルス性肝炎 1 名 （龍野保健所管内）、 麻しん 1 名 （西宮市）
追加報告	結核 6 名 （姫路市 1 名、西宮市 4 名、宝塚保健所管内 1 名）、 腸管出血性大腸菌 2 名 （神戸市；O157 VT2+ 1 名、姫路市；O26 VT1+ 1 名）

A 型肝炎

全国的に A 型肝炎の報告が増加しています。全国の年間報告数は近年 150 例前後であるのに対し、今年度は第 10 週以降報告数が急増し、第 10～19 週は 159 例で、第 19 週までに 190 例が報告されています。感染源としてはカキ、貝類などが推定されています。兵庫県では、平成 16 年以降年間で 6～21 例が報告されていますが、今年度は第 21 週までに 14 例が報告されており、報告数の多かった平成 18 年の同時期と同じ値となっています。



目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。